

Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



ホテル日の出岬 料理人 かしわぎ しんや 柏木 伸弥さん

「お客様に料理をおいしいと喜んでもらえたときが一番うれしいです」と話すのは、昨年の9月からホテル日の出岬の厨房で料理の腕をふるう柏木さん。

出身は伊達市で、前職では、札幌市内の飲食店に4年間努め、結婚を機に奥さんの実家に近い雄武町へ来ることを決意されたそうです。

現在はホテルのコース料理や宴会などの和食メニューを担当しています。料理人を目指したきっかけについて伺うと「昔、飲食店に行ったときに料理でお客さんに喜びや感動を与えている光景を見て、自分も料理で人を感動させる料理人になりたいと思ったからです」と当時の思いを話してくれました。

「仕事をされていて、大変だとか辛いと思っただけはありませぬ。自分の目標に向かって歩んでいるという確かな自信があるのと、それ以上にお客さんに喜んでもらえることが嬉しいからです」と話す柏木さんからは料理に対する熱意が伺えました。

「ホテルでは、中華や洋食など今まで自分がやってこなかった部分を教えてもらっているのです、これからの自分の料理に取り込んでいき、より一層皆さんに喜んでもらえる料理を提供できるように頑張ります」と今後の意気込みについて力強く話してくれました。

柏木さんの今後の活躍に注目です。



雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

▼今月号の広報につきまして、急なお願いにもかかわらず取材を快く受けてくださった奥年生まれの皆さんありがとうございました。新年も多方面に取材へ行こうと思っていますので、皆さんのところへお伺いする機会もあるかもしれませんので、どうぞよろしくをお願いします。(松井)

◆編集後記 Editor's note

▼皆さま明けましておめでとうございます。昨年も新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた年となってしまいました。今年はサッカーワールドカップや冬季オリンピックが開かれるなど、日本中がうれしい話題で盛り上げられる一年になってほしいと願っています。(結城)